

地表の地物の判読

マイクロイメージ社はインターネットを使って全世界の 10 メートル解像度ランドサットのタイルセット画像へ自由にアクセスできるようにしています。このオンライン画像を直接 TNTedit や TNTmips の空間エディタの参照用データとして使って、様々な土地の CAD、ベクタ、シェイプデータを作成、編集することができます。ランドサットの強調表示された画像レイヤから判読して、点、ライン、ポリゴン、属性、スタイルの割当てなどを追加、編集することができます。空間エディタでは複数のウィンドウを開いて表示を連動させることができます (ジオロック機能)。2D 編集画面で編集ツールを使用するとき、ジオロックした参照用画面を開いて画像をステレオ表示したり、同じ領域の他のジオリファレンスした地図データや画像を表示することができます。

目的とする地物をこの全世界画像から判読できない場合は、TNTmips を使って自分のプロジェクトや都市、県、国の地図や画像を自前のタイルセットにすることができます。こうしたカスタムタイルセットをローカルドライブや LAN、Web サイトに置きながら、TNT 製品の空間エディタを使って判読を行えます。下の図のように、自分の画像や地図データをラスータイルセットに再構成して判読に使います。タイルセットなので対象の領域に非常に高速にアクセスできます。

